

船賃

同 東 屋 同 よし田屋 扇ばし 三ツ橋

〔守貞漫稿生業〕廻船問屋

諸國廻船多シト雖ドモ、運賃ヲ以テ漕スルハ、大坂ヨリ江戸ニ下ルヲ第一トス、是亦大坂ヲ本トシ、江戸ヲ末トス、酒樽ヲ積ムヲ樽船ト云、其他ノ諸買物ヲ積ミ漕スヲ菱垣廻船ト云、○中此二船ヲ以テ、大坂二十四組ノ商家ヨリ出ス諸物ヲ、運賃ヲ以テ江戸十組ノ買店ニ達ス、運賃諸物ノ各定アリ、

〔京都御役所向大概覺書三〕大坂より伏見過書船之事○中

鳥羽より下り船賃上米覺

- 一。百。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃九分六分上米 一。九。十。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃八分四分上米
- 一。八。十。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃八分四分上米 一。七。十。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃七分三分上米
- 一。六。十。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃七分二分上米 一。五。十。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃六分一分上米
- 一。四。拾。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃五分五分上米 一。三。拾。石。船。借。切 大坂迄 内舟賃四分五分上米

〔守貞漫稿生業〕京坂ノ間ノ船ハ今井船ト云アリ、諸物ヲ積漕スヲ專トス、

又三十石船ト云アリ、人ヲ乗スルヲ專トシ、大略十艘中一艘諸物ヲ積ム、毎朝毎夕大坂ト伏見發、大坂ヨリ上リハ一日或ハ一夜也、乗合一人賃錢百四十八文、伏見ヨリ下ルハ半日或ハ半夜也、賃セシ一人七十二文、蓋乗合ト云ハ唯坐スルコトヲ得ルノミ、故ニ或ハ一人ニテ一人半分、或ハ二人分ヲ借ル、是ヲ仕切ト云、竿ヲ横ヘテ席ヲ分ツ、並ニ淀川船也、

〔異本洞房語園補遺〕船賃定め、小石川水道橋、牛込、駒込より金龍山迄、

- 二挺艦 三匁五分 一挺艦 二匁 但歸り船 一匁
- 兩國橋より駒形迄 一匁 金龍山迄 百文